

試合番号 : 220		試合会場 : おおきにアリーナ舞洲 (舞洲アリーナ)				観客数 : 4,063	
開始時間 : 12:05		終了時間 : 13:35		試合時間 : 01:30		主審 : 原 啓之	
副審 : 澤 達大		サントリーサンパーズ		パナソニックパンパーズ		通算	
通算		19 勝 5 敗 ポイント : 54		21 第1セット 25		23 勝 1 敗 ポイント : 68	
監督コメント	本日もサンパーズへの声援ありがとうございました。昨日の敗戦から気持ちを切り替え試合に臨むことができました。しかし、パナソニックの強烈なサーブに終始苦しめられ、セットを奪うことができませんでした。良き準備をして臨んだつもりでしたが、予想を上回る高いパフォーマンスをパナソニックは発揮していたと思います。当然、現状に満足することはありません。この悔しい2連敗を糧に、日々の練習、これからの試合に組んでいくつもりです。ここをスタートにもう一度チームらしく戦ってベンチでいきなり我々が頑張っています。"PLAY HARD"を実践し、次に戦う引き続き、サンパーズへの声援よろしくお願いします。			0		3	
	21 第2セット 25		監督コメント		今日の試合はハイレベルで非常に良かったと思います。何よりもサーブが素晴らしい。チームワーク良く、全員でとった勝利だと思います。来週も勝つため、しっかり準備します。応援よろしくお願いします。		
	21 第3セット 25						
	第4セット						
	第5セット						
要約レポート							
現在1位のパナソニックパンパーズと2位サントリーサンパーズの直接対決第2戦。第1セット、サントリーはスタートから小野寺のブロック、佐藤のサービスエースなどで4連続得点をあげ優位に試合を運びと思われたが、パナソニックも深津、西田のサービスエース、ジェスキーのブロックなどで点差を詰め、最後は西田のサーブが決まり昨日の勢いそのままにセットを先取る。第2セットもスタートはサントリーがムセルスキーの3連続アタックで試合を優位に進めると思われたが、パナソニックは西田の2連続サービスエースで応戦する。両チームともに一歩も譲らず1点を争う展開で終盤に入る。ここでも強さを見せたのはパナソニックの攻撃陣。西田の力強いサーブで相手を崩し、深津のトスワークも牙をこのセットも連取する。第3セットもパナソニックの勢いが止まらない。ジェスキーがサントリー・アラインのバックアタックを完璧にブロック、大塚の好サーブで攻撃に繋げ得点を重ねる。最後もジェスキーのアタックが豪快に決まり25-21でこのセットも取り、セットカウント3対0で勝利し、首位争い直接対決2連勝を飾った。							

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :		
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :		
副審 :		通算		- 勝 - 敗		通算		
ポイント :		-		第1セット		- 勝 - 敗		
監督コメント						ポイント :		
					第2セット			
					第3セット			
					第4セット			
					第5セット			
要約レポート								

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :		
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :		
副審 :		通算		- 勝 - 敗		通算		
ポイント :		-		第1セット		- 勝 - 敗		
監督コメント						ポイント :		
					第2セット			
					第3セット			
					第4セット			
					第5セット			
要約レポート								

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :		
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :		
副審 :		通算		- 勝 - 敗		通算		
ポイント :		-		第1セット		- 勝 - 敗		
監督コメント						ポイント :		
					第2セット			
					第3セット			
					第4セット			
					第5セット			
要約レポート								